

とおの就職ガイダンスで森林・林業・木材産業を紹介

土淵森林事務所に勤務している大和田です。

令和3年5月18日、遠野市主催の、とおの就職ガイダンスが開催されました。

支署長からは、国有林の管理・保全に関すること、国家公務員試験、福利厚生や人事異動等の国家公務員の制度のほか、森林や林業全般についてお話しいただきました。

私からは、森林事務所の主な業務として、森林資源の調査や民有地との境界の保全等について紹介したほか、遠野市ではシカの食害による森林被害が問題となっていることをご説明しました。

5名の学生のうち4名の方は、森林に関することを学校で学んできたわけではないが、山や自然が好きということで興味を持ってくれたそうです。

もう1名の方は、林業や山に携わった仕事に興味があり、時間があるときには YouTube で林業や高性能林業機械の動画を見たりしているそうです。

学生からは、

- ①「シカ被害の対策としてどのようなことをされるのですか。」
- ②「山での業務は女性でもこなせますか。」

等の質問を頂き、①には、ワナによる捕獲や植生保護柵についてできる限りわかってもらえるように、②には、森林事務所で活躍している女性は遠野だけでなく各地にいることや、山での作業は徐々に慣れていくと思います、と回答させていただきました。

学生の方々は、意欲的に私たちの話を聞き質問をしてくれたので、私自身採用当時の熱い思いを思い出すことができた貴重な時間でした。



熱気あふれる会場で熱心に聞き入る学生



説明する私 学生が途絶えることはありませんでした

今回の就職ガイダンスで、来てくれた学生の方々には森林管理署のことを少しでも知っていただき、森林により一層興味を持っていただけたら幸いです。今後も、森林管理署に興味がある方とお話できる機会があれば、積極的に職場や森林の魅力をお伝えしていきたいと思います。